

神谷中サブファミリー

## 施設一体型小中一貫校

北区では、神谷中サブファミリーを構成する稲田小学校・神谷小学校・神谷中学校による、施設一体型小中一貫校を建設する予定です。

新築計画を進めるにあたり、広く関係者に意見を求めるため、各校PTA、教職員、通学区域内の町会・自治会等の代表の方々に構成された検討委員の皆様にご協力いただき、『新築基本設計ワークショップ』を開催しています。

第1回目は9月26日（水）に神谷ふれあい館にて開催しました。

### 【新築基本設計ワークショップ】

各回ごとのテーマに沿って、27名の検討委員の方が複数のグループに分かれて意見を出し合いながら検討を重ね、教室の配置や整備コンセプト等をまとめていきます。



### 【今後の予定】

	日程	主な検討事項
第2回	10月22日(月)	大切にしたいこと 施設配置の検討①
第3回	11月13日(火)	施設配置の検討② 課題の洗い出し
		整備コンセプトの検討
第4回	11月27日(火)	施設配置のまとめ
		整備コンセプトの決定



# 第1回目の概要



## 検討事項① 学校を建設する上で「大切にしたいこと」とは・・・？

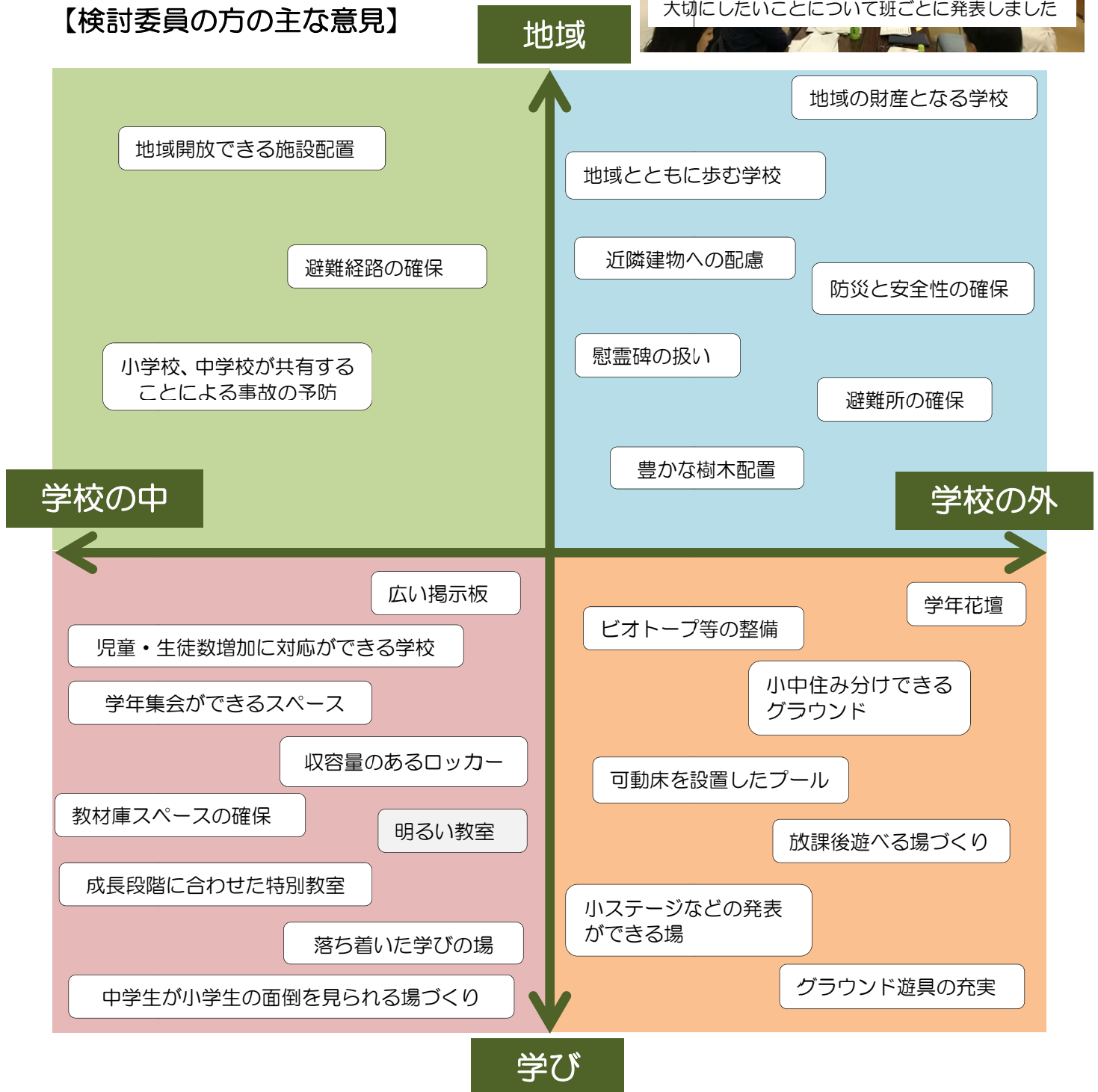
学校を建設する上で「大切にしたいこと」の考え、  
想いについて話し合いをしました。

地域・学び・学校の中・学校の外という視点で、  
出てきた意見を整理し、班ごとに発表しました。



大切にしたいことについて班ごとに発表しました

### 【検討委員の方の主な意見】



## 検討事項② 施設の配置を考えよう！！



各諸室を色分けした模型を用いて、各班自由に施設配置や入口等について話し合いをしました。

普通教室	メインアリーナ、プール等
理科室、家庭科室、 図書室等	学童クラブ、放課後ルーム 等
職員室、会議室、 特別教室諸室等	給食室



模型を使って班ごとに話し合いました

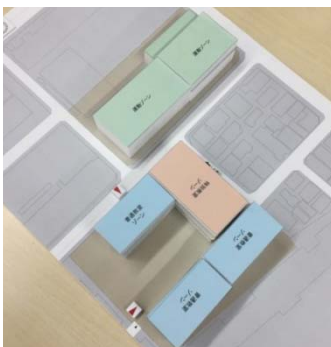
### 1班 南側校舎5階建 北側低層案



#### 発表時のコメント

- 普通教室は全てグラウンドに面し、南向きが良い。
- 近隣配慮として建物の高さを抑えたい
- 南側校舎の特別教室の一部を北側校舎に移したい
- 南門からのアプローチは災害時等に必要となる
- 昇降口は北側・西側両方から入れると良い
- 登下校を考慮し、北側はセットバックして歩道を広げたい

### 2班 4階建コの字配置



#### 発表時のコメント

- 普通教室は全て南向きにしたい
- 道路を挟んで渡り廊下でつなぐことを考慮すると、特別教室は東側配置が良い
- 周辺環境に対し、壁面後退有効に活用し、高さを抑えたい
- 昇降口は西側から設けられると良い
- 給食室・学童の配置を考慮すると北側に空地が必要

### 3班 南側校舎5階建 北側低層案



#### 発表時のコメント

- 普通教室は全てグラウンドに面し、南向きが良い
- 近隣配慮として建物の高さを抑えたい
- 屋上部分は実験や菜園として有効活用したい
- 低学年の遊び場として中庭を計画したい
- 昇降口は北側・西側両方から入れると良い
- 登下校を考慮し、北側はセットバックして歩道を広げたい



## 【第1回新築基本設計ワークショップを終えて・・・】

施設一体型小中一貫校の建設にあたり、参加者の皆様それぞれに大切な思いや考えがあり、積極的に意見をいただきました。

児童・生徒が楽しく学校に通え、学びの環境を充実させたいという気持ちは共通の意見として見受けられ、今後の検討に向けて弾みとなる第1回ワークショップとなりました。



### ～次回のワークショップのご案内～

日時 平成30年10月22日(月)

午後6時30分(3時間程度)

場所 神谷ふれあい館 第一ホール(神谷区民センター内)

傍聴 受付は午後6時から開始いたします。

#### <プログラム>

- ① 施設配置の検討及び課題の洗い出し  
前回のワークショップでいただいたご意見をもとに設計事務所が施設配置案を提案し、さらに深く検討していきます。
- ② 検討委員による視察校「杉並区立杉並和泉学園」の紹介
- ③ 小中一貫校先進事例の紹介(設計事務所プレゼン)
  - ・品川区立豊葉の杜学園
  - ・豊島区立池袋本町小学校・池袋中学校

～問い合わせ先～

教育振興部 学校改築施設管理課  
電話 3908-9277  
FAX 3905-3424

この検討委員会は傍聴が可能です。傍聴を希望される方は、当日、直接会場までお越しください。

